

結果の概要

【事業所調査】

1 労使関係についての認識【新規調査項目】

労使関係の維持について事業所の認識をみると、「安定的に維持されている」と「おおむね安定的に維持されている」を合わせた『安定的』は86.9%、「どちらともいえない」は9.7%、「やや不安定である」と「不安定である」を合わせた『不安定』は1.6%となっている。

企業規模別にみると、1,000人以上では「安定的に維持されている」が最も多く、1,000人未満では「おおむね安定的に維持されている」が最も多くなっている。

また、労働組合の有無別にみると、労働組合が「ある」事業所では「安定的に維持されている」が最も多く、労働組合が「ない」事業所では「おおむね安定的に維持されている」が最も多くなっている。(第1表)

第1表 労使関係についての認識別事業所割合

(単位：%)

区 分	計 1)		安定的		どちらとも いえない	不安定	
			安定的に 維持されて いる	おおむね 安定的に 維持されて いる		やや不安定 である	不安定 である
平成26年調査計	[100.0]	100.0	33.0	54.0	9.7	1.2	0.4
			86.9			1.6	
< 企業規模 >							
5,000人以上	[14.0]	100.0	45.3	35.0	16.6	1.6	0.1
1,000～4,999人	[14.1]	100.0	53.7	39.9	5.7	0.3	0.2
300～999人	[13.3]	100.0	32.3	55.3	9.9	1.2	0.0
100～299人	[18.3]	100.0	26.4	61.5	8.5	1.4	0.1
50～99人	[19.6]	100.0	26.7	59.3	9.4	1.1	0.3
30～49人	[20.8]	100.0	22.9	63.6	8.9	1.3	1.7
< 労働組合の有無 >							
労働組合がある	[36.9]	100.0	49.7	38.0	9.7	0.9	0.4
労働組合がない	[63.1]	100.0	23.2	63.3	9.7	1.3	0.5

注： [] 内は、企業規模、労働組合の有無別事業所の構成割合である。

1) 労使関係についての認識「不明」を含む。